

○『格差社会の構造』の諸章を概観する :森岡孝二編著『格差社会の構造～グローバル資本主義の断層』

・格差と貧困を考える

ワーキング・プアの増大:社会問題、非正規雇用の増大と労働所得格差の拡大

雇用・労働の規制緩和、新自由主義戦略:市場個人主義→労働規制緩和→格差社会化

・働きすぎを考える

日本的働きすぎの特徴:性別分業、長時間・サービス残業、労働組合の規制力の弱さ、過労死・過労自殺

アメリカ発の新しい働きすぎ:グローバル資本主義、情報資本主義、消費……、フリーター……、株主……

・派遣と請負を考える

非正規雇用、派遣労働の増加、派遣法改正、製造現場への派遣解禁、・偽装請負、摘発と是正指導
製造現場への労働者派遣の問題点、職場がるつぼになる、なぜ派遣労働を使うのか？

・アメリカの労働市場改革運動をみる

地域の貧困化などを改善するための労働者支援の派遣事業を起こして、労働市場を改革する動き

リビング・ウェイジ運動、労働者支援のための派遣事業と派遣労働者の組織化

企業をローロード戦略からハイロード戦略への転換、質の良い仕事や雇用を保障しようとする運動

・世界から日本の労働基準をみる

ILO:団結権、労使関係、賃金、休暇、差別、安全衛生に関する各國政府と企業に勧告・提言

ディーセントワーク:Decent Work 「人間らしい仕事」グローバル化による雇用・労働の変化

企業の社会的責任:CSR、新たな労働運動:市民運動や地域運動などと協同した労働組合運動

・家計の資産格差と生活格差を考える

格差論議:家計の経済格差:所得を主たる指標とする:資産格差は実態解明・理論化が遅れる

所得と貯蓄の関係、家計資産の世帯間移行、「生活資産」と「貨殖資産」、格差の拡大と固定化

・経団連の税制提言と格差問題をみる

税制提言:経済活力、産業活力の維持・発展、国際競争力につけるための減税

税収は、各経済主体の租税力に応じて負担すべきもの、経済活動に有利かどうかではない

利益の社会還元:経済団体の社会的責任、税と社会支出による貧困の改善率が先進国中最も低い

・繊維産業の未来を描く

繊維産業におけるグローバル化は輸入一辺倒のグローバル化

ユニクロ経営成功の秘密:少品種大量製品・低コスト生産、製造小売業、コスト・リスクの圧縮

ファンション性 デザイン力 デザイン力を生産企業と結びつけるクリエーション能力が重要

・食料輸入と遺伝子組み換え作物について考える

とうもろこし:全量をアメリカから輸入、輸入量世界一、商品先物取引、遺伝子組み換え作物

水問題、利潤生み商業作物:遺伝子組み換え作物の人体・生態系への不安

加工食品の輸入、世界規模の食料争奪戦、バイオ燃料、百貨店と100円ショップ:「有機」とマクド

・最近の動きから:偽装請負・マクド店長残業・トヨタQC労災・各裁判判決、GW違法派遣

○今週の元気な企業と人:日本車両製造豊川製作所(愛知県豊川市)

○今週のビデオ:夫はなぜ、死んだのか—過労死認定の厚い壁— 映像'07 毎日放送 2007年12月9日放送

質問・意見等は、高田のE-mail: ystakada@komazawa-u.ac.jp まで。

講義レジュメ、講義スライドの掲載ホームページ: <http://homepage1.nifty.com/ytakada/komadai/kougi/>